

2025. 6. 13
町田市立図師小学校
養護教諭 小俣 恵子

歯医者さんからメッセージ！

中学生になると、むし歯や歯肉炎など、お口のトラブルが増えています。なぜか分かりますか？その原因は・・・

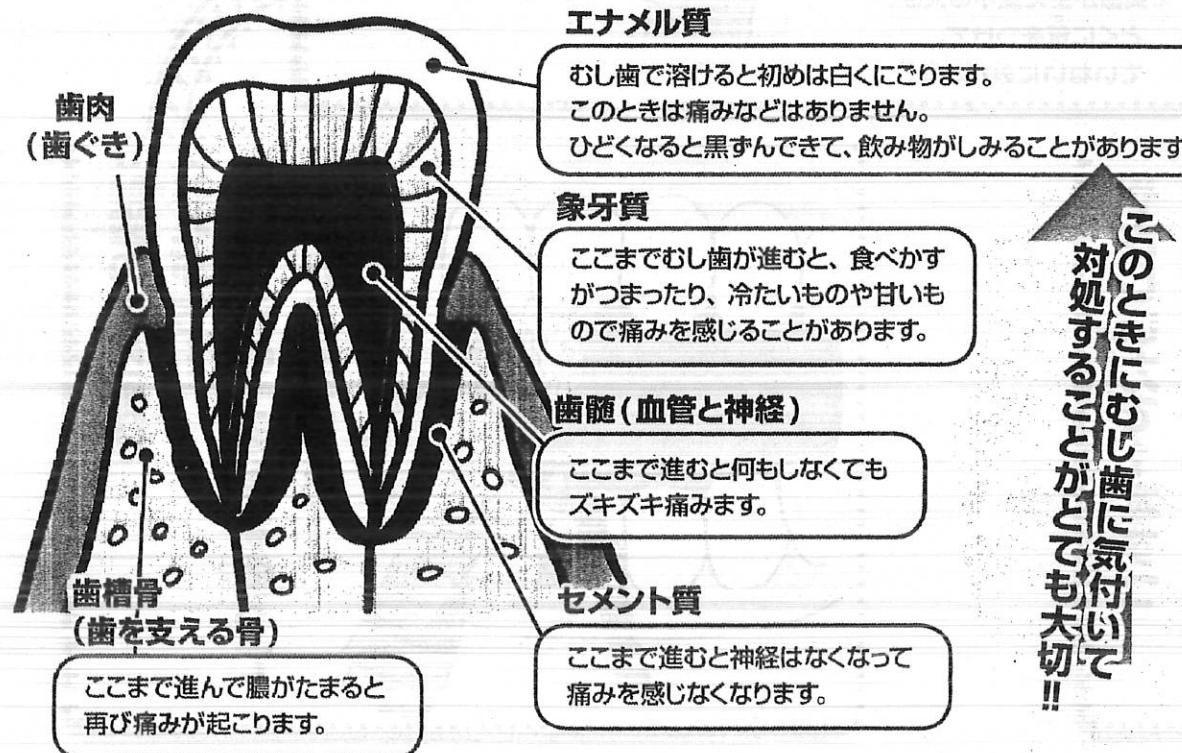
- ①おうちの方の手が離れる。(仕上げみがきなど)
- ②自由にジュースやお菓子を飲食する機会が増える。
- ③夜更かしして歯みがきしないまま寝落ち。
- ④忙しくて定期検診やむし歯の治療に行けない。



～おうちのかたへ～

大きくなったからと子ども任せにせず、家族みんなで歯を大切にする習慣をつけましょう。大人になって後悔しないようにしてあげたいですね。

歯の中ってどうなってるの？ むし歯との関係性は？



梅雨を元気に過ごすために！

雨で冷え込む日があれば、夏のように気温がぐっと上がる日もあります。湿気でジメジメして不快指数の高い時期ですね。

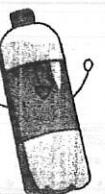
また、自律神経が乱れやすく、体も心も調子を崩しがち。睡眠、食事、運動などの生活習慣を見直して自律神経のバランスを整えましょう。



こまめに水分補給をしよう！

気温が上がった日は熱中症になりやすいため、とくに注意してこまめに水分補給をしましょう。

また、汗をたくさんかいた日は、水だけでなく塩分なども補給するようにするといいですね。



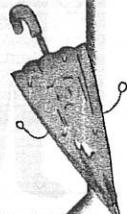
汗は、早めにタオルで拭き取ろう！

汗を放置しておくと、においのもとになることがあります。汗をかいたら、早めにタオルで拭き取りましょう。



傘のバンドをとめよう！

雨の日にバスや電車に乗るときは、他の人にぬれた傘が当たらないように傘のバンドをとめましょう。また、歩きながらふり回すのはもちろんですが、階段などで傘を水平(横)にして持つのも危険です。持ち手をもって、他の人に当たらないようにしましょう。



羽織れる1枚を持ち歩こう！

梅雨の時期は雨で気温が上がりにくかったり、急に気温が下がったり、逆に蒸し暑くなったりすることがあります。カーディiganなど、薄手の羽織れる1枚を持ち歩くようにしましょう。



暑い日も肌着を着よう！

暑い日は、つい肌着(インナー)を着ると暑くなる…と肌着を着ないでいる人がいます。じつは、肌着は汗を吸取り体温を調整するため、肌着を着た方が涼しくすぐれるんです。



地面がすべりやすい！

雨の日は、マンホールの上や白線などの上がすべりやすくなります。室内でも廊下や階段などがしめってすべりやすくなります。走らないように気をつけましょう！

また通学では、気を付けていても靴下がぬれてしまうことがあります。学校で不快な思いをするのを防ぐためにも、替えの靴下を1組持つておくといいですよ！



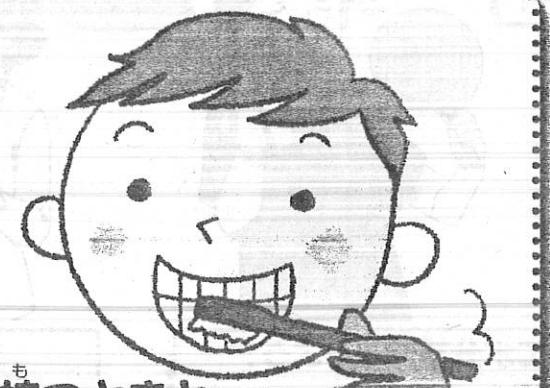
は
「歯みがき冒険者」と一緒に
いっしょ

は
歯みがきのコツを身に付けよう！

は
歯みがきのレベルを
上げる冒険に出かけよう！
ここからスタート ➡➡➡



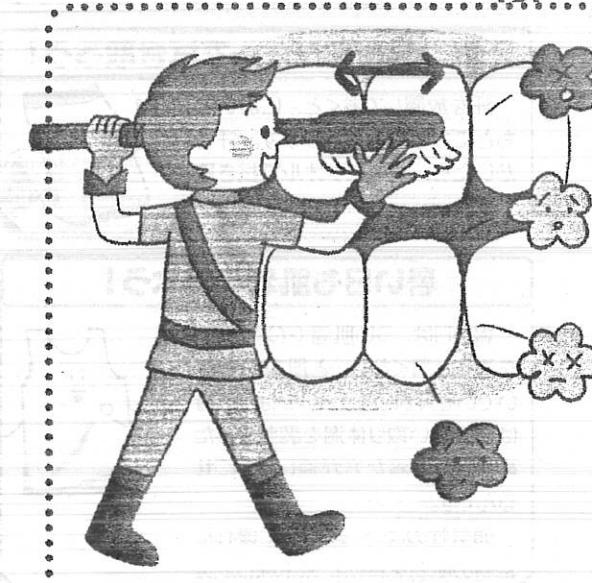
は
歯ブラシは
えんぴつを持つときと
同じ持ち方で
ふわっと持ってみがこう！



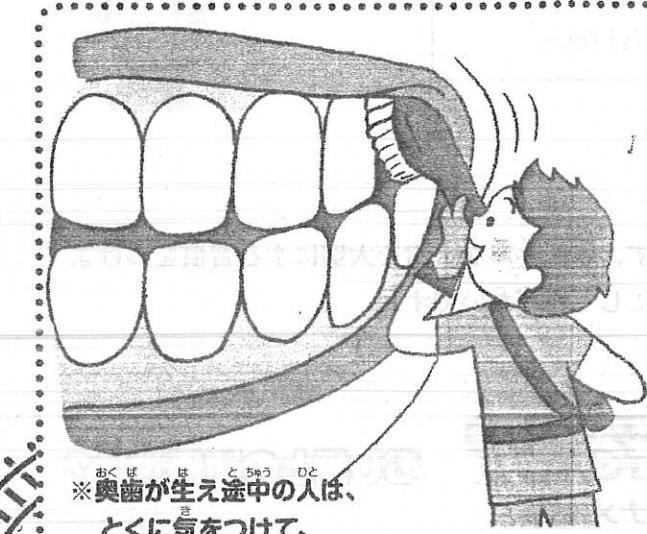
おっと！
こっちは行き止まり！



なんでも一気にみがこうとしたり、
強い力でみがいたりするのは
ダメよ！気をつけよう！



やさしい力で1本ずつ
「ここをみがくぞ！」と
意識してみがこう！



*奥歯が生え途中の人は、
特に気をつけて、
ていねいにみがこう！



歯ブラシのつま先を使って
しっかりみがこう！

まいにち
毎日しっかりみがいているつもりでも、
のこ
みがき残しがあるんです！

は
歯みがきのレベルを上げようの巻

ほほをグイッと！
奥歯のみぞ、うら側を
しっかりみがこう！

奥歯をみがくときは
ほほをグイッと！

前歯のうら側は
忘れがち…